

【22_325思考系メルマガ】「何をやってもうまくいかない」と思ったら

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

なかなかトレードで思う結果を出せずに苦しんでいる人というのは、本当に沢山いて

そんな人たちからの悩みや相談は毎日のようにメールで貰っています。

それら全て目を通して(時間は頂いちゃっていますが)一つ一つ僕なりに考えることを添えてお返ししていますが

悩みを抱える多くの人に共通しているなと感じることがあります。

それが、今日のテーマとなる「何をやってもうまくいかない」という考えです。

やっている本人は、それなりに真剣にやっていて、そこに偽りはない。

でも、事実として望む結果は得られていない。こんなに残酷なことも無いだろうと思いますが

それは、自分の考え方が引き寄せてしまっている可能性も考えた方が良いでしょう。

□
└─ ■ 「うまくやろう」とするから、逆に失敗してしまう

▼参考ツイート▼

https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1593054065193541632?s=20&t=Bk2_3A5nqsgOgRIME5eQhg

ということか？と思われたかもしれませんが

トレードを踏まえて考えたら、身に覚えのある出来事が多いと思います。

例えば、自分が必死に分析をした結果で目線を決めて、渾身のエントリーを行ったのに
後ろからエントリーが見られているのではと錯覚するくらいの逆行をされて
堪え切れない損切りをさせられたり。。。などです。

トレードは、何度も言うように『確率論的・統計的な思考』で行う物であり

未来の値動きを先読みしたりは出来ないし、それこそ目線を「意図的に的中」させることなどできるわけがない。

だから、損切りという概念が存在しているのであって

自分の目線と相場が合えば、求めるリワード分をしっかりと頂戴し、違っていけば小さい損切・建値撤退で損失を抑える。

あとは『勝ち負けの確率とリスクリワード』のトータルバランスで、トレード回数をこなした結果プラス収支になれば

それが自分自身にとっての『稼げるトレードの型』なのです。

「なにをやってもうまくいかない」という思考はまってしまっている人は

一度立ち止まって考えてみてください。

「今自分は、トレードに対してできもしない手段で、うまくやろうと考えてないだろうか？」と。

Twitterなどを見ていると、みんなが調子よく目線を的中させて、利益を欲しいままに取っているように見えるかもしれませんが。

でもその人だって、自身のトレードを全部見えるところに出しているとは限りません。

「うまくできたもの」を出して、ちょっと自慢してみたかっただけかもしれません。
(それすら、アウトプットした本人以外には知る由もありませんが)

そんなあやふやな情報に振り回されて「値動きを読もう」「うまくやろう」なんて考えていては、いつまでもトレード技術は上達しません。

目線が合えば利益になる。違ったらすぐ切る。目線・セットアップを一貫させる。

それを繰り返せば『トータルで勝てる』という状態になるまで検証・テストをやり続ける。

トレードで『まず、安定して稼ぐ』という状態に持っていくまでにやることは

シンプルに上記を実行しやり続けるだけ、極めてシンプルです。

ですが、シンプルであるからといって、それを実施・継続するのが簡単ではないということが

トレードで結果が出る人の少なさで証明されているとも言えます。

これを読んでいる皆さんには、是非1日でも早く『少数派』の人になって欲しいと思います。